

WX01J(F)

取扱説明書 VPN内線編

目次

VPN内線について	3
VPN内線とは	3
VPN内線制限	3
電話機の設定を確認する	4
VPN内線で電話をかける	5
電話をかける	5
電話帳で発信方法の指定をする	6

VPN内線について

VPN内線とは

ウィルコム網とオフィスシステム（PBX）の内線網を接続することにより、公衆モードや、公衆＋オフィスモード、公衆＋グループモードの公衆側でも、内線電話として通話ができる機能です。これにより、外出先でも内線電話としてご利用が可能となります。

お知らせ

- ・VPN内線以外の本電話機の機能については『WX01J(F) クイックマニュアル』および『WX01J(F) 取扱説明書』を参照してください。

VPN内線制限

VPN内線を利用するには、以下の条件を満たす必要があります。

- ・本電話機にVPN内線に関する登録がされていること。
 - ・待受モードが公衆モードまたは公衆＋オフィスモード、公衆＋グループモードであること。
- 登録に関してはPBX設置業者やPBXメーカーなどにお尋ねください。

また、VPN内線では以下の制限があります。

- ・VPN内線で利用できるのは音声通話だけです。ライトメールは、公衆モードでの発信になります。
- ・VPN内線の着信には、非通知ガードは動作しません。着信拒否は動作します。
- ・VPN内線での発信では、分計発信は利用できません。
- ・VPN内線では、位置情報通知機能は利用できません。

お知らせ

- ・管理者ロック機能の「先頭一致発信許可」設定中、あるいは「発信制限」設定中であっても、VPN内線の発信は可能です。
- ・下記の機能については、『WX01J(F) 取扱説明書』の各ページを参照してください。
 - ・管理者ロックについては、「管理者による制限を行う（管理者ロック）」（※5-17ページ）を参照してください。
 - ・ライトメールについては、「ライトメールを使用する」（※3-32ページ）を参照してください。
 - ・非通知ガードについては、「番号非通知の電話を受けない（非通知ガード）」（※5-3ページ）を参照してください。
 - ・分計発信については、「分計サービスを利用する（有料）」（※6-41ページ）を参照してください。
 - ・位置情報通知機能については、「位置情報を利用する」（※6-34ページ）を参照してください。

電話機の設定を確認する

本電話機の設定を、公衆モードのプロフィール画面で確認できます。

1 待ち受け画面で📞 → 📠

プロフィール画面に公衆モードの電話番号が表示されるまで、📞または📠を押します。

2 画面に「(W)」の表示がされているか確認する



(W)の表示がされていない場合

VPN内線が未登録です。



VPN内線で電話をかける

電話をかける

発信時に、公衆発信とVPN内線発信のどちらにするかを選択することができます。

1 ~ 、、 で内線番号をダイヤル

2 → で「VPN内線発信」を選択

「公衆発信」を選択すると

公衆回線での発信になります。

3 または

電話がかかります。



待受モードがデュアルモードの場合

発信時選択がONのときは、発信方法選択画面で、オフィス発信（公衆/オフィスモード）またはグループ発信（公衆/グループモード）を選択することが可能となります。発信時選択については、『WX01J（F）取扱説明書』の「発信時に発信方法の指定をする（発信時選択）」（※7-5ページ）を参照してください。

お知らせ





- VPN内線で電話をかけるには、待受モードが「公衆」になっている必要があります（デュアルモードで公衆側が優先発信の場合も可）。
- 発信履歴／着信履歴／番号メモ／電話帳からの発信の場合も、手順2の発信方法選択画面が表示されるので、「VPN内線発信」を選択して または を押して電話をかけることができます。発信履歴、着信履歴、番号メモからの発信については、『WX01J（F）取扱説明書』の「発信履歴／着信履歴／番号メモで電話をかける」（※2-7ページ）を参照してください。電話帳からの発信については、『WX01J（F）取扱説明書』の「電話帳を使って電話をかける」（※2-35ページ）を参照してください。
- サブメニューからVPN内線発信を選択することもできます。ダイヤルしたあと を押し、サブメニューから で「VPN内線発信」を選択し、 を押しと電話がかかります。
- 電話帳に発信方法の指定がある場合、発信履歴／着信履歴／番号メモ／電話帳／メール本文からの発信時は、電話帳の発信方法の指定に従って発信されます。「電話帳で発信方法の指定をする」（※6ページ）
なお、電話帳に同じ番号が複数登録されている場合は、メモリNo.の一番若い番号に従います。
- 070強制公衆発信が「ON」に設定されている場合、070で始まる電話番号で発信するときは、手順2の画面を出さずに公衆発信します。070強制公衆発信については、『WX01J（F）取扱説明書』の「すべて公衆モードで発信する（070強制公衆発信）」（※7-6ページ）を参照してください。

電話帳で発信方法の指定をする



電話帳に登録された電話番号に、発信方法を指定することができます。

1 電話帳登録画面で、で入力済みの電話番号を選択

2 で登録された電話番号に対する発信方法を選択

 (発信先) を押すごとに、電話番号の右端に表示される発信先アイコンが  (VPN内線発信) →  → (公衆発信) → アイコンなし(指定なし) →  …と切り替わります。

お知らせ

- 電話帳の登録時にVPN内線発信または公衆発信を指定すると、電話帳詳細画面で、電話番号の右端にはそれぞれ、  のアイコンが表示されます。
- 電話帳の登録方法については、『WX01J(F) 取扱説明書』の「電話帳を新規登録する」(※2-32ページ)を参照してください。
- 電話帳の修正方法については、『WX01J(F) 取扱説明書』の「電話帳の内容を編集する」(※2-39ページ)を参照してください。

■電話帳で発信方法の指定をした場合の発信動作について

電話帳で発信方法の指定をした場合の発信動作は、待受モード、優先発信切替の設定により次の表のようになります。

待受モード	電話帳での発信方法指定	
	公衆	内線
公衆モード	公衆発信	VPN内線発信
オフィスモード	発信できません	オフィス発信
公衆+オフィス (公衆優先)	公衆発信	VPN内線発信
公衆+オフィス (オフィス優先)	公衆発信	オフィス発信
公衆+オフィス (公衆圏外)	発信できません	オフィス発信
公衆+オフィス (オフィス圏外)	公衆発信	VPN内線発信
公衆+グループ (公衆優先)	公衆発信	VPN内線発信
公衆+グループ (グループ優先)	公衆発信	グループ発信
公衆+グループ (公衆圏外)	発信できません	グループ発信

お知らせ

- 待受モードについては、『WX01J(F) 取扱説明書』の「利用するモードを選ぶ」(※7-2ページ)を参照してください。
- 優先発信切替については、『WX01J(F) 取扱説明書』の「優先発信するモードを切り替える (優先発信切替)」(※7-5ページ)および「発信するモードを一時的に切り替える」(※7-5ページ)を参照してください。
- 070強制公衆発信が「ON」に設定されている場合、070で始まる電話番号で発信するときは、電話帳の発信方法の指定に従わずに公衆発信します。070強制公衆発信については、『WX01J(F) 取扱説明書』の「すべて公衆モードで発信する (070強制公衆発信)」(※7-6ページ)を参照してください。